

Town Topics

～まちのわだい～



100歳おめでとうございます

松本スエノさん

3月16日、松本スエノさん(植柳上町)が100歳の誕生日を迎えました。

相撲が好きで、特に若貴兄弟が好きだったという松本さんは、テレビでの相撲観戦が趣味。また、カメラを向けると「よか顔だけん撮ってくるんなよ」と冗談も大好きな様子でした。



▲松本スエノさん

100歳のお祝いに坂田市長が花束を渡し「毎日調子はどうですか」と尋ねると松本さんは「毎日ごはんがおいしいです。今日はありがとうございました」と答え、「倒れたりしないよう気を付けます」と101歳に向けての抱負も語りました。



▲坂田市長(左)と会話を楽しむ松本さん(右)

市政へ協力と支援に感謝

市政協力員退任式・委嘱状交付式

4月4日、やつしろハーモニーホールで、3月31日付で退任した市政協力員・区長・嘱託員101人の市政への協力と支援に対し、坂田市長から感謝状と記念品が贈られました。また、4月から新しく就任する383人の市政協力員には、委嘱状が交付され、新体制がスタートしました。



▲委嘱状を交付される新市政協力員

新入学に向けて安全確認

交通安全・地域安全おやこ大会

4月7日、やつしろハーモニーホールで交通安全・地域安全おやこ大会が行われ、約200人の親子が参加しました。

第1部では、園児によるジャンベ演舞やカンガルークラブによる親子交通教室などが行われ、最後は新1年生が「交通ルールを守ります」と宣言しました。

また、第2部では、シートベルトの大切さを勉強する模擬衝突実験や白バイ・パトカーの見学など、親子で一緒に参加できる体験コーナーが用意され、参加者からは「親だけの指導では足りないと思っていたので、これで安心しました」などの声が聞かれました。



▲ユッピーと一緒に勉強した親子交通教室



▲子どもに人気の白バイ見学コーナー

北京オリンピックに向けて

全日本男子柔道 齊藤 仁監督来庁



▲坂田市長と対面する齊藤 仁監督(右)

7月24日から29日に、八代市で全日本男子柔道強化合宿を行う齊藤 仁監督が3月31日に市を表敬訪問しました。

この合宿は、総合体育館を練習会場に、北京オリンピック候補選手や強化選手など約160人が参加し、期間中は学生を対象に柔道教室も開催されます。

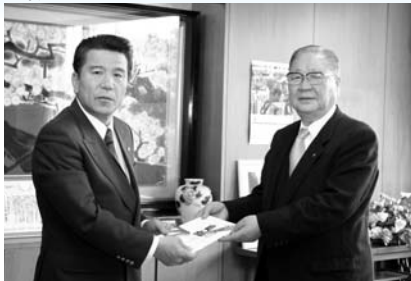
齊藤監督は「この合宿が市の活性化に一役買えれば嬉しい」と語り、坂田市長と固い握手を交わしました。

ご寄付ありがとうございます

八代市卓球協会・横場工業(株)

3月29日、八代市卓球協会から、市内の卓球の普及を目的に、卓球台10セットが市に寄贈されました。

これは、八代市卓球協会が市の合併に伴い解散するのを機に贈られたもので、澤田会長から坂田市長に目録が手渡されました。なお、同協会は4月から新協会としてスタートしています。



▲目録を手渡す澤田 稔会長(右)と受け取る坂田市長(左)



▲江崎 拓茂社長(左)と坂田市長(右)

4月6日、横場工業(株)(新港町1丁目)から市に寄付がありました。この寄付は、同社の創業者である故横場一馬氏を顕彰した庭園の完成を記念して行われたもので、江崎拓茂社長から坂田市長に手渡されました。

横場工業(株)はこれまでも、やつしろハーモニーホールに設置してあるロボットカメラの寄贈など、さまざまな社会貢献活動に取り組まれています。

無病息災を願う

印鑰神社春季大祭鮎取り神事

4月7日、印鑰神社(鏡町)春季大祭で、神馬や神幸行列が街なかを練り歩いたあと、鮎取り神事が行われ、大勢の見物人が見守るなか、ふんどし姿の青年60人が鏡ヶ池に一齐に飛び込み、フナやコイを手づかみにしました。また、浴びるとその年は無病息災で過ごせると言われる泥が観客に投げられると、大きな歓声があがり、「この祭りが終わらないと春が訪れた気がしない」などの感想が聞かれました。



お詫びと訂正

広報やつしろ4月15日号のP6まちのわだいで掲載した第39回八代市消防ポンプ操法大会で、ポンプ車操法の部…優勝を第5分団と掲載しましたが、正しくは第4分団でした。関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。広報広聴課

若い世代の声を市政に

ヤング市政モニター

3月27日、やつしろハーモニホールで、ヤング市政モニターが開催され、20歳から30歳代の若者24人が参加しました。

合併後、初となるこの催しは、坂田市長の講話や参加者による意見交換会が行われ、少子化対策、地域活性化としての農業に対する取り組み、企業誘致対策などについて活発な提言が出されていました。

意見交換の内容は、市のホームページでも紹介します。



▲若い世代の提言が活発に出た意見交換会

市に感謝状

第八特科連隊創隊50周年

3月26日、陸上自衛隊第八特科連隊の創隊50周年記念式典があり、八代市の同隊に対する日ごろの支援に対して感謝状が贈呈されました。



地域の伝統文化を通して

伝統文化こども教室発表会

3月19日、平成17年度伝統文化こども教室の発表会が、千丁公民館と千丁文化センターで開催され、市内の小・中学生約400人が1年間の稽古の成果を披露しました。

伝統文化こども教室とは、地域の伝統文化を子どもたちに体験、修得する機会を提供し、豊かな人間性を育てることを目的として行われています。

この日会場には、約2000人が来場し、生け花の展示や茶の湯お手前、日本舞踊など、そのすばらしい成果に感激し、涙する両親の姿もありました。

